学校番号	２１１

令和５年度　理科　（物理）

教科	理科	科目	物理基礎演習	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書							
副教材など	数研出版「リードα　物理」						

１　担当者からのメッセージ（学習方法など）

公式の丸暗記をするのではなく、なぜその公式が導きだされたのかを理解するようにしましょう。問題を解くときは答えがあっているかだけでなく、解き方を意識し、理解しながら解けているかを確認しましょう。
試験前だけでなく、日ごろから問題を解く習慣をつけましょう。授業後の復習が重要です。

２　学習の到達目標

(1)物理学の基本的な概念や原理・法則の理解を深める(知識及び技能)。(2)基礎的・基本的な原理を理解し、複雑な状況に対しても原理原則に従って理解して的確に表現する(思考力・判断力・表現力等)。(3)物理的な事物・現象に対する探究心を高め、目的意識をもって観察、実験などを行い、物理学的に探究する能力と態度(学びに向かう力、人間性等)を育てる。

３　学習評価（評価基準と評価方法）

観点	a 知識・技能	b 思考･判断･表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	物理学的な事物・現象について､基本的な概念や原理･法則を理解するとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付けている。	物体の運動と様々なエネルギーに関する事物・現象の中に問題を見いだし、探究する過程を通して、事象を科学的に考察し、導き出した考えを的確に表現している。	日常生活や社会との関連を図りながら物体の運動と様々なエネルギーについて関心をもち、意欲的に探究しようとするとともに、科学的な見方や考え方を身に付けている。
評価方法	ペーパーテスト・ワーク	ペーパーテスト･レポート課題・ノート・ワーク	ノート・レポートの記録・発表

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に 5 段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

４　学習の活動

<table>
<tr><th rowspan="2">学期</th><th rowspan="2">単元名</th><th rowspan="2">学習内容</th><th rowspan="2">単元（題材）の評価規準</th><th colspan="3">評価方法</th></tr>
<tr><th>知(a)</th><th>思(b)</th><th>主(c)</th></tr>
<tr><td rowspan="2">1学期</td><td>波</td><td>波の伝わり方
音の伝わり方</td><td rowspan="2">a: 波・電気について日常と関連づけて理解し、知識を身につけている。
b: 波・電気について考察し、考えを表現している。
c: 波・電気について関心をもち、意欲的に探究しようとする。</td><td rowspan="2">テスト</td><td rowspan="2">ワークシート
テスト</td><td rowspan="2">ワークシート
ノート</td></tr>
<tr><td>電気</td><td>電気の基本</td></tr>
<tr><td rowspan="2">2学期</td><td rowspan="3">力と運動</td><td>運動量の保存</td><td rowspan="3">a: 平面内の運動について理解し、知識を身につけている。
b: 平面内の運動について考察し、考えを表現している。
c: 平面内の運動について関心をもち、意欲的に探究しようとする。</td><td rowspan="3">テスト</td><td rowspan="3">ワークシート
テスト
発表</td><td rowspan="3">ワークシート
ノート
発表</td></tr>
<tr><td>円運動と単振動</td></tr>
<tr><td>3学期</td><td>万有引力</td></tr>
</table>

※表中の観点について

a:知識・技能　　b:思考･判断･表現　c:主体的に学習に取り組む態度